

ここ近年、人工林や里山の手入れをしたいという志を持って、ボランティアに関わる人は確実に増えています。ただ、安全への知識の欠如から事故が増えているのも事実です。

森にかかわる人が、より安全に効率的に作業を行い、森での作業の楽しさを体感し、周りの人に伝えていくことができるようになるため、千葉県内の森で4回にわたり行った

実地トレーニングの内容をお伝えするセミナーを開催します。

第1部は実地トレーニングの総括、第2部は今後の地域の森林のあり方や里山整備を考えるに当たり、その一つの道としてクローズアップされている「自伐型林業」について、第3部は講師の二人のトーク、

さらには会場にて交流会も行う盛り沢山な内容です。国産材の家具を多く手掛けている

ワイス・ワイスさんのご厚意により、ショールームでもある表参道のサロンでの開催です。こちらも必見！



●日 時:2015年6月21日(日) 13:00~16:00(受付:12:30~)

●場 所: CULTURE表参道 2F(東京都渋谷区神宮前5-12-7)

・東京外口銀座線・半蔵門線・千代田線/表参道駅 A1出口 徒歩7分

・東京外口千代田線・副都心線/明治神宮前駅 4番出口 徒歩4分

・JR原宿駅/表参道口 徒歩7分

●内 容:

・第1部 13:00~13:50 「森林保全作業の安全スキルアップセミナー」を振り返る



講 師:岡部 正史(房総森輪会 代表)

マウンテンバイクのトレイルライドを愛好するかたわら、森林整備活動を行い、マウンテンバイクの普及と里山保全を促進する団体を率いている。森づくり活動コーディネーター、TCJベーシックツリークライマー、JAAツリーワーカー・レベル2取得

・第2部 14:00~14:50 全国に広がる自伐型林業



講 師:上垣 喜寛(自伐型林業推進協会 事務局長/THE JOURNAL 編集記者)

「持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会」事務局。2008年よりフリーで執筆・撮影等の活動をスタート。12年に自伐型林業推進協会(当時・土佐の森・救援隊)代表の中嶋健造氏と出会う。取材を重ねながら同協会の立ちあげに参画し、現在に至る。雑誌『季刊地域』(農文協)等で執筆、テレビ番組『ニュースONZE』(BS11)にて特集番組撮影。共著に『震災以降』(三一書房/2014年)等。和歌山県に先祖の山を持つ。

・第3部 15:00~16:00 だれにでも参加できる森づくり・森の管理を考える 岡部 正史、上垣 喜寛

・交流会 16:10~17:00

●参加費:無料(交流会に参加の方は500円) ●定 員:30名

●参加方法:右記、必要事項を記載の上、メールにてお申し込みください:お名前(ふりがな)・携帯電話(当日の連絡が取れる連絡先)

●お問い合わせ&お申込み:forest_actiongreen@yahoo.co.jp

●申込締切:平成27年6月19日(金)

※定員に空きがあれば当日参加の方も受付いたします

●主 催:アクション・グリーン

●協 力:房総森輪会、自伐型林業推進協会、ワイス・ワイス

